

1. 目的・必要性

一般国道4号青森市本町(柳町通り交差点)における交通事故対策は、直進車両の追突事故や右折関連事故が発生しているため、事故の削減を目的とした事業です。

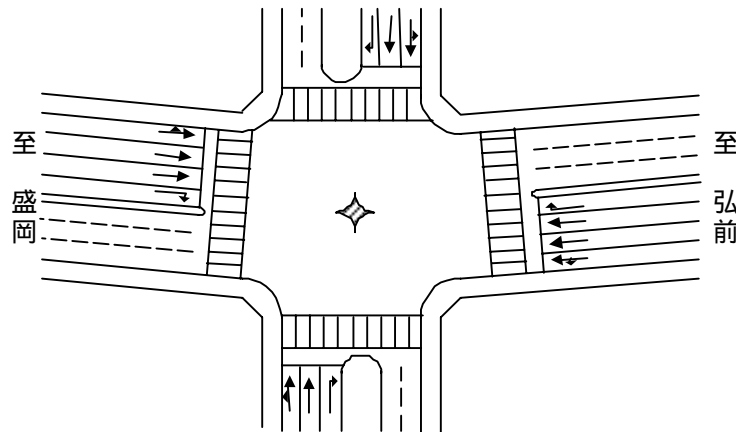
2. 地図

位置図

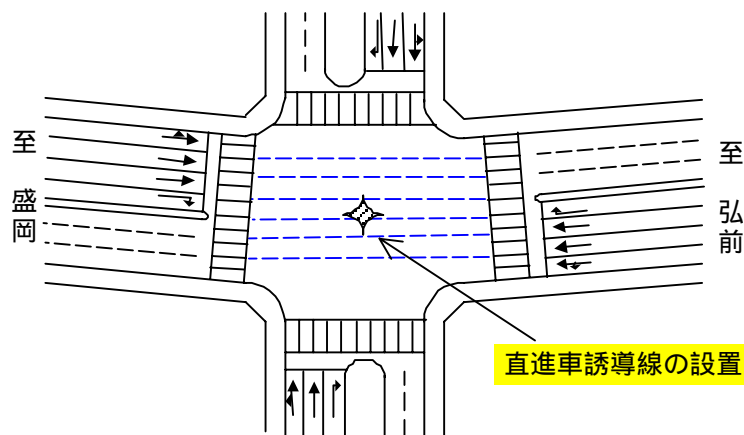


対策実施図

(対策前)



(対策後)



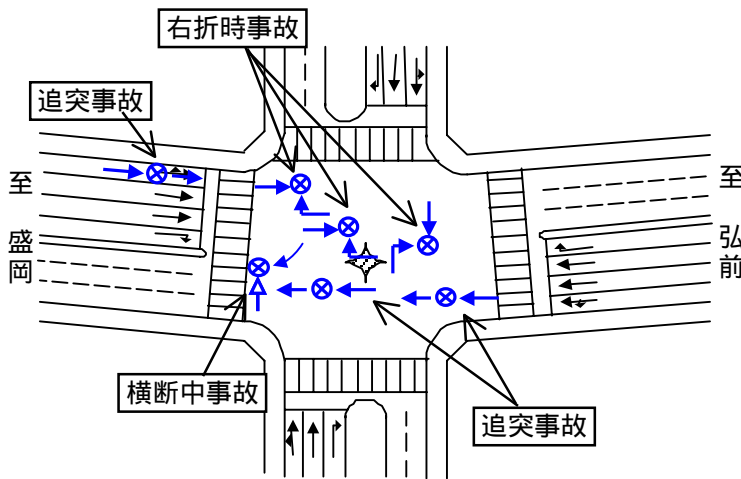
3. 事業概要

事業名	事業区分	事業主体	箇所名	完成	全体事業費
一般国道4号	一般国道	東北地方整備局 青森河川国道事務所	青森市本町	平成9年度	0.1百万円

事業前

当該交差点は、交差点内で屈曲しており、交差点面積も広いため、交差点内での通行車両の進路が不明瞭であることから、追突事故や右折関連事故などが多く発生していました。平成2年から8年までの総事故件数は69件でした。

事故発生状況図(平成8年)



交通事故件数

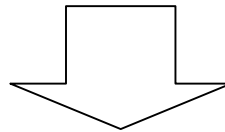
9.9件/年(H2~H8)

右左折時事故件数

3.0件/年(H2~H9)

追突事故件数

4.3件/年(H2~H8)



柳町通り交差点を整備することによって

事業後



交通事故件数

7.4件/年(H10~H14)

右左折時事故件数

1.8件/年(H10~H14)

追突事故件数

2.8件/年(H10~H14)

交差点内に直進車誘導線を設置し、進路を明確化することにより事故の対策を図っています。全体発生件数は9.9件/年から7.4件に減少し、特に右左折事故が3.0件/年から1.8件/年に減少しました。また、追突事故も4.3件/年から2.8件/年に減少しました。